

2025 年 11 月 26 日

東レ株式会社
サノダインセラピューティクス株式会社

末梢神経障害治療薬候補化合物のライセンス契約締結について

—新作用機序による疼痛抑制、末梢神経保護・修復の臨床開発を推進—

東レ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:大矢 光雄、以下「東レ」)とサノダインセラピューティクス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:野々村 和彦、以下「サノダイン」)は、このたび、東レが末梢神経障害および神経障害性疼痛の治療薬として開発中の「TRK-750(東レ開発番号)」について、全世界を対象とした開発・製造・販売権に関する独占的ライセンス契約(以下「本契約」)を締結しました。今後はサノダインが開発番号「SNT-001」として研究開発を継続します。

本契約に基づき、サノダインは、東レに対して契約一時金および開発段階に応じたマイルストーンを支払います。また、販売後は販売額に応じたマイルストーンおよびロイヤルティを支払います。

末梢神経障害は、帯状疱疹や糖尿病、抗がん剤投与などにより起こる単一または複数の末梢神経(手足を動かす運動神経、感覚を伝達する感覚神経、内臓などの働きを制御する自律神経)の機能障害の総称です。灼熱痛やピリピリ感(神経障害性疼痛)、しびれ、麻痺、筋力低下などが症状として報告されており、世界で 2 億人以上の患者が罹患しているとの報告があります^{*1}。一部の症状を緩解する薬剤はあるものの、多様な原因から引き起こされる末梢神経障害の治療ニーズは依然満たされていません。

「SNT-001」は、神経障害による疼痛の抑制に加え、末梢神経の保護および修復を促進することが非臨床試験にて示されている、独自の作用機序^{*2}を有する低分子化合物です。また、英国で実施した臨床第 I 相試験においては、忍容性と安全性を確認し、重篤な中枢神経系有害事象^{*3}は確認されませんでした。これらの結果も踏まえ、サノダインでは現在、2026 年中の臨床第 II 相試験開始を計画しています。

東レは、自社が保有する強みのある創薬要素技術が生かせる領域の研究に集中し、研究から得られた候補化合物をライセンスアウトや共同研究を通じて、外部との連携を積極的に進めるオープンイノベーション戦略を推進しており、ベンチャー企業や製薬企業とのオープンイノベーションを通じて革新的な新薬の創出を加速していきます。

サノダインは、「SNT-001」の開発を行うとともに、今後神経障害、疼痛分野の新しい医薬品の導入、研究、および開発を行っていきます。

東レとサノダインは、末梢神経障害および神経障害性疼痛の患者さんに一日でも早く有効な医薬品を届けるべく、早期の臨床開発および社会実装を目指してまいります。

<参考文献>

※1 Claudia Hammi, Brent Yeung. Neuropathy. StatPearls[Internet] Treasure Island (FL). StatPearls Publishing. Available from: <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/books/NBK542220/>, (2025-10-02).

<用語説明>

※2 作用機序

薬剤が生体内で治療効果を示す仕組みのこと。すなわち、薬剤が生体内の標的分子に働きかけることで治療効果につながる一連の反応のことを指す。

※3 中枢神経系有害事象

薬剤の投与後に生じた、あらゆる好ましくないまたは意図しない、中枢神経系に作用することによって生じる徴候、症状、または疾病を指す。投与された薬剤との因果関係の有無は問わず、臨床検査値の異常なども含まれる。重篤度に応じて、患者のQOL(生活の質)や治療継続性に大きな影響を及ぼす可能性がある。

<会社概要>

1. 東レ株式会社

- 1) 本 社: 東京都中央区日本橋室町 2 丁目 1-1
- 2) 創 業: 1926 年 4 月
- 3) 代 表 者: 代表取締役社長 大矢 光雄
- 4) 概 要: 有機合成化学、高分子化学、バイオテクノロジー、ナノテクノロジーをコア技術とし、繊維・樹脂・ケミカル、フィルム、電子情報材料、炭素繊維複合材料、医薬・医療機器、水処理事業とさまざまな事業分野で先端材料を創出する基礎素材メーカー。
- 5) ホームページ: <https://www.toray.co.jp/>

2. サノダイインセラピューティクス株式会社

- 1) 本 社: 東京都中央区日本橋室町 3 丁目 2-1 日本橋室町三井タワー 7 階
- 2) 創 業: 2025 年 4 月
- 3) 代 表 者: 代表取締役 野々村 和彦
- 4) 概 要: さまざまな痛み苦しむ患者に、希望と癒やしを届けることを使命に国内 2 社のベンチャーキャピタルが主導して設立された創薬ベンチャー。
- 5) ホームページ: <https://sanodyne.com/>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

サノダイインセラピューティクス株式会社 E-mail: info@sanodyne.com